

【がん種】 [非小細胞肺癌](#)
【レジメン名】 CDDP+PEM+Nivolumab+Ipilimumab
【登録番号】 100258
【1コースの期間】 6週間
【総コース数】 進行・再発:1コースまで(終了後にPDでなければNivolumab+Ipilimumabを施行する)
【催吐性リスク】 高度:シスプラチン、軽度:アリムタ、最小度:オプジーボ、ヤーボイ
【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):シスプラチン、ノンビンカント(非壊死性):オプジーボ、ヤーボイ、アリムタ
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 編集中
【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 Lancet Oncol 22:198-211, 2021.
【点滴の時間】 [day1~, day22~]73時間
【費用】 編集中
【その他】 対象患者:非扁平上皮癌、ヤーボイ:正式採用品ではないため「限定使用薬品申請書」の薬剤部への提出が必要。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日															
					1	2	3	4	...	22	23	24	25	...	42					
1	調剤用 バンピタン末 アリムタ初回投与の7日以上前から開始し、最終投与日から22日目まで連日服用する	1 g/回	内服	1日1回朝食後	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
2	ピタミンB12注 1000 μg/1mL アリムタ初回投与の7日以上前に投与し、最終投与日から22日目まで9週間毎に投与する	1 A	筋注		9週間毎															
3	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○						○									
4	ソルデム3A 500mL 硫酸Mg補正液 20mEq/20mL	1 B 0.4 A	側管	90分 AM8:00~	○						○									
5	ソルデム1 500mL	1 B	側管	90分	○						○									
6	生理食塩液 50mL	1 B	側管	全開	○						○									
7	生理食塩液 100mL オプジーボ点滴静注	1 B 360 mg	側管	30分 フィルター使用 シリコン製ポート使用禁止	○						○									
8	生理食塩液 50mL	1 B	側管	30分	○															
9	生理食塩液 100mL ヤーボイ点滴静注液	20 mL 1 mg/kg	側管	30分 フィルター使用	○															
10	生理食塩液 50mL	1 B	側管	全開	○						○									
11	生理食塩液 250mL フロイメド点滴静注用 150mg	1 B 1 V	側管	30分	○						○									
12	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分	○						○									
13	生理食塩液 100mL アリムタ注射用 投与直線に調製	1 B 500 mg/m2	側管	10分	○						○									
14	生理食塩液 100mL	1 B	側管	15分	○						○									
15	生理食塩液 100mL ラシックス注 20mg/2mL	1 V 1 A	側管	15分	○						○									
16	生理食塩液 250mL シスプラチン点滴静注「マルコ」	1 B 75 mg/m2	側管	90分 遮光	○						○									
17	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	90分	○						○									
18	ラクテック注 500mL	1 B	メイン	9時間 残破棄							○									
19	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	8時間 AM0:00~		○	○	○				○	○	○						
20	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V	側管	30分 AM6:00~		○						○								
21	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 2 V	側管	30分 AM6:00~			○	○					○	○						
22	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	8時間		○	○					○	○							
23	ラクテック注 500mL	1 B	メイン	8時間		○	○					○	○							